

【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

事業番号	D-20-1-1
事業名	津波避難・海拔表示看板設置事業
事業費	総額 8,053 千円（国費 6,443 千円） （内訳：広告料 7,166 千円、消耗品費 887 千円）
事業期間	平成 24 年度
事業目的	津波からの速やかな避難及び平常時における防災意識啓発のため
事業地区	市内全域
事業結果	看板設置箇所：市内 1,610 箇所 <ul style="list-style-type: none"> ・ 東電柱 1,500 箇所 ・ 公共施設 110 箇所（市内の小、中、特別支援学校、幼稚園、保育園等）
設置看板例	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end;"> <div style="text-align: center;">  <p>東電柱設置看板</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>公共施設設置看板</p> </div> </div>
事業の実績に関する評価	<p>① 事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価</p> <p>本事業の実施により、海水浴客等の市内の地理に詳しくない人でも、海拔表示看板を確認することで津波の危険性を把握することが可能となった。また、市民に対しても日頃から生活している地域の海拔を知らせることで、津波が来襲した際の危険性を理解できるため、防災意識啓発の役割も担っている。</p> <p>② コストに関する調査・分析・評価</p> <p>東電柱への看板の設置は、統一された単価のものであり適正であったと考える。また、公共施設に設置する看板については市の職員が設置を行うことでコスト縮減を図った。</p> <p>③ 事業手法に関する調査・分析・評価</p> <p>東電柱設置看板について、整備後現場確認を実施し、雑草繁茂等による視認不良箇所 49 枚の移設を行い、掲出の適正化を図った。移設を含め、想定期間内に滞りなく業務を完了したため、事業手法は適正であったと考える。</p>
事業担当部局	茨城県日立市総務部生活安全課 電話番号：0294-22-3111（内線 337）